

## 平成 23 年度 とちぎ夢大地応援団 カレッジ活動「大木須」

### 第 1 回活動報告 H23・7・24(日)

第 1 回目は、真岡北陵高等学校生 21 名(引率：平石教頭・田村先生)が参加して、草刈りなどのボランティア活動、中山間地の湿地に生息する生き物の調査、伝統工芸(ホタルカゴづくり)の勉強、そして地元の人たちとの交流会を行いました。

開会式で受入団体の堀江大木須むらづくり推進協議会長や大谷那須烏山市長の歓迎のあいさつをいただいた後、オオムラサキ公園内の草刈り、飼育舎の網はずし、里芋畑の管理の 3 班に分かれて作業を行いました。



参加者全員

#### ○ オオムラサキ公園の草刈り

農業機械科の 2 年生 5 人が、高等学校の草刈り機を持参して作業しました。



○ 飼育舎の網はずし

オオムラサキは昔から生息していますが、年々減少傾向にあります。大木須の保全活動は幼虫のエサであるエノキを植林するとともに、冬期間、野外にいる幼虫を捕獲して、外敵から守るために飼育舎内で飼育します。羽化して成虫に成った時に野外に放蝶します。今年は7月2日に行いました。

今回の作業は多くの人数を必要とする網はずしを10名の学生で行いました。



○ 里いも畑の管理

3回目のカレッジ活動で使う、里いも畑の管理(雑草とマルチはずし)を女子学生6名が行いました。



○ 生き物調査

公園内のピオトープ(元水田)に生息する水生昆虫などを採取し、観察・分類を行いました。



生き物調査結果

- ・トンボ：シオカラトンボ ハグロトンボ ノシメトンボ アツアカネ アジアイトトンボ
- ・魚類：ドジョウ
- ・貝類：カワニナ マルタニシ ヒラマキマルマイマイ
- ・両性類：トウキョウダルマガエル ニホンアカガエル オタマジャクシ(種類不明)  
アカハライモリ(幼生)
- ・水生昆虫：ミズカマキリ タイコウチ コオイムシ ガムシ クロゲンゴロウ マツモムシ  
ゲンゴロウの幼虫 ヤゴ(シオカラトンボ アキアカネトンボ イトトンボ類)
- ・その他：ヒル

○ 麦ワラ細工「ホタルカゴづくり」

地元のホタルカゴづくり名人長山さんから作り方を教えて頂きました。短時間の中ですが伝統のワザの基礎を習得できました。



○ 昼食

竹を割って作った手作りの流しソーメンやコロッケ・サラダをご馳走になり満腹になりました。またかき氷も頂きました。大木須の25名方々がまごころを込めて接待して頂き、ありがとうございました。



○ 交流会

地元の方から大木須におけるオオムラサキやホタルの保全活動、新そば祭りなど都市の方との交流事業などいろいろな活動を説明していただきました。

また、学生1人1人から自己紹介と今回の活動についての感想を発表してもらい、交流を深めました。



大木須のみなさん お世話になりました。